

2023年1月号（通巻164号）

山正ニュース

<https://www.yamasyou.com/>



山正 LINE 公式アカウント ⇒

！友達募集中！



§1 デフレ脱却新時代を「共創」

新年明けましておめでとうございます。2023年が、皆様方にとって良い年となるよう祈念します。

新型コロナウイルス(Covid-19)が出現して早くも3年が経過しました。まだまだ感染状況は油断を許さない状況ではありますが、日常生活は元通りに近い状態になりつつあり、Withコロナでの生活が始まっていると感じています。

2022年は、ロシアのウクライナ侵攻から始まり、新型コロナの影響もあり、世界的な資源価格の高騰、物流の混乱を招きました。日本以外の世界のインフレ到来による金利上昇とそれに伴う悪い円安が起きています。しかし、日本国はこの30年間のデフレ環境の中「低所得、低物価、低金利、低成長」が当たり前となり、相対的に衰退の一途をたどっていると思われる。人口減少も進むなかで、いかに労働生産性を上げ、高付加価値事業を再構築していくことが必要と思われる。

農業の現場においては、一昨年に引き続き異常気象に惑わされた1年でした。局地的な豪雨被害、6月の高温、8月の長雨・日照不足と、例年通りにはいかない気候条件が当たり前になり、農産物の生育など、ゴルフ場での芝の管理においても、苦労された年と思われる。気候変動に合わせた栽培管理がますます重要になってきます。また、コメの作況指数は平年並みでありましたが、主食米の生産量は過去最低となり、米の価格も思ったほど回復せず、コロナ禍で落ち込んだコメの消費量の回復と、更なる拡大が望まれます。

さて、令和4年度の農薬業界は、例年並みの100.9%の実績でありました。本業界においても、新型コロナウイルスやウクライナ紛争の影響による原体供給不足、商品の欠品、配送の遅延、リードタイムの延長等々がたびたび発生し、お客様にはご迷惑をおかけしました。また、資材、肥料価格の高騰は留まることなく、23年においては、農薬価格の値上げもあります。適期に適正量の商品供給ができるよう弊社として努力させていただきますが、商品・商材によっては価格変動も含め、事前の確保や早めの手当をお願いする場面も出てくるかと思っておりますので、ご理解。ご協力をお願いします。

今年のキーワードは「共創：コ・クリエーション」です。「様々な立場のステークホルダーと対話しながら、共に新しい価値を見出していくこと」です。昨今はビジネス環境が目まぐるしく変化し、既存の枠組みや常識が通用しない時代となりました。業界の中でのシェア争いをしている場合ではありません。VUCA「変動性(Volatility)、不確実性(Uncertainty)、複雑性(Complexity)、曖昧性(Ambiguity)」が叫ばれる時代の中では、業界内での連携だけでなく、異業種との連携も視野に入れ、新しい価値を生み出し、新しい景色を見に行くチャレンジが必要です。農業資材マーケットはすでに成熟しており、既存品の置き換えでは、市場での競争が増えるだけで、製品の寿命も短くなり、差別化は難しい時代になっています。企業側から消費者に対して一方的に製品を供給するのではなく、使用者の本当のニーズや新しいニーズを、商品製造者だけでなく、農や食、栽培に関わる方々を巻き込んで見出し、そのニーズに合わせた新商品やサービス、技術開発、栽培技術の革新を、共に創り上げていく活動をしていきます。皆様との「共創」もお願いします。

今年山正創立60年の節目の年となります。先人たちの礎を基に、農業の入り口から出口までの網羅を新しい視点で取り組んでいきますので、本年もご指導、ご鞭撻を、よろしく願います。

2023年1月 株式会社山正
代表取締役 堅田充宏



§ 2 第 8 回 「飛騨農の会」を開催

2022年11月9日(水)に、高山市のマウントエースにおいて、第8回の「飛騨農の会」を開催いたしました。今回は、初出展となるメーカー様も含め、全部で41社のご協力のもとに実施させていただきました。約340名を超えるお客様にご来場いただき、盛況に終えることができました。

当日は、近年問題となっている異常気象への対策を図る資材や、作業の効率化を推進する資材、「みどり戦略」の中でも注目されているBS剤(バイオステミュラント:植物への環境ストレス軽減やより良い生育を促す効果が期待される剤)やバイオ炭などを中心に、農薬、肥料、土壌改良剤、ハウス資材等々を実物の展示も含めてご紹介させていただきました。お客様からも様々なご相談や質問が寄せられました。今回の「農の会」を通じていただいたご意見やお問い合わせは、今後の営業活動に反映し、お客様の農業現場での活動のサポートに生かしていきます。



§ 3 注目の新商品:高温対策資材「クール&アップ」

ハウス内に吊すだけの暑さ対策資材
クール&アップ

ハウス内が30~35℃を超える時期に!ハウス内外の温度差が生じやすい春先に!

特徴 緑の香り成分(2-ヘキセナール)で、気孔を開き作物の蒸散を促進します。

空の音が消え、静かになりました。

緑の香り成分(2-ヘキセナール)が気孔を開き蒸散を促進します。

蒸散の香り成分を葉が敏感に感知!

高温耐性遺伝子が発現し蒸散力UP!

葉が暑さで閉鎖し、蒸れ、花芽異常等の発生!

蒸散の温度が下がり、生長点や花芽、葉先などが高温から守られます。

気孔が開くことで蒸散を促進し、蒸れを軽減!

さらに...
CO₂の吸収が促進され、光合成が向上!

気孔が開くことで二酸化炭素をより多く取り込み、光合成を向上!

蒸れ軽減、花芽保護!

【効果事例】
ミニトマトにおける花落ち防止の効果

花落ち度合い 20株調査

調査日: 7/18・実日: 8/27
栽培場所: 北海道石狩地区
設置日: 7月18日

	無処理区	処理区
花落ち率	43.0%	15.9%
落花数	184	65
総花数	428	409

20株計

栽培場所: 北海道石狩地区
設置日: 7月18日
ミニトマトの花落ち率が約1/3減少

その他の効果

- ・育苗
ムレ苗の防止
葉先枯れ、しおれの防止
- ・果実類
花芽分化異常(着果不良、奇形果)の防止
節間(花房間)の徒長、茎細りの防止
芯やけ、葉やけの防止
- ・花卉類、その他作物
しおれ、葉焼けの防止
花芽分化異常の防止

使用方法

- 太い側を上にして、手で曲げて中のアンプルを割ってください。
※数回折り曲げてください。
- 細い側の孔に結束バンド等を通して、任意の場所に吊して設置してください。

渡辺パイプ株式会社

近年の高温対策資材として、渡辺パイプ(株)から「クール&アップ」が発売されます。本商品は、緑の香り成分である植物由来の「2-ヘキセナール」を主成分とし、ハウス内温度が30℃を超える時期や、ハウス内外の温度差が生じやすい春先に使用することで、植物の高温耐性遺伝子が発現する商材で、また冬場のハウス内での、炭酸ガスの吸収に補助的な役割を行います。

主成分である「2-ヘキセナール」を植物が感知すると、気孔が開き蒸散を促進します。その結果、葉から水分と熱を放出し、葉の温度が下がり、生長点や花芽、葉先などが高温から守られます。また、気孔が開くことで二酸化炭素をより多く取り込むため、光合成の向上を促し、萎れの軽減や花芽の保護という効果も発揮します。

使用時は、ハウス10アールあたりに10~20本のアンプルを吊り下げて使用します。有効成分が圃場全体にゆきわたるように設置し、有効成分は空気より重たいので作物の生長点よりやや上部(20cm程度)に設置します。効果は3カ月ほど持続しますので、低コストの高温対策資材として活用していただければと思います。施設園芸ハウスだけでなく、雨よけハウスでの効果も確認されています。ご興味のある方は弊社担当者までお問い合わせください。